

委員会評価報告書

事業名	園芸産地整備事業（令和3年度実施）				
担当課・室・係	農業振興課 農業振興係				
事業の目的	水田の畑地化による米から高収益な園芸品目への生産転換を加速するとともに、園芸団地づくり計画に位置付けられた大規模園芸産地の育成を重点的に推進し、本市の農業産出額の向上を目指すこと				
事業の概要	大分県補助事業等を活用し、生産基盤整備を行い、活力ある園芸産地作りを進めてきた結果、新規就農者の確保、企業による農産物加工処理施設の整備、既存生産者の規模拡大等が図られた。今後も、水田の畑地化による米から高収益な園芸品目への生産転換を加速させるとともに、園芸重点推進品目の更なる産地化とブランド化を進めるため、産地の拠点となる栽培施設や省力化を目的とした機械整備を行うもの。				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>成果目標から見ると実績は良好であるが、以下の主な問題点が見られる。</p> <p>1. 決算から見て不要額が多くあり、その理由として、</p> <p style="margin-left: 20px;">①金銭的な理由</p> <p style="margin-left: 20px;">②面積拡大の見通し</p> <p style="margin-left: 20px;">③労働力不足により事業の取下げが多く見受けられる。</p> <p>2. 農業者への技術指導、高収量・低経費となるハウスの斡旋で新規就農率の向上に努める必要がある。</p> <p>成果目標の数値についても再考を要する。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休 止・廃 止
<p>【提言など】</p> <p>補助率の見直しや認定農業者、法人等に限らず広い視野を持って事業を進め、各部会内の統一強化、取りこぼしのないような対策が望まれる。予算もただ確保するだけでなく、上記の状況を避けるため、事業実施の前に事前の打ち合わせを綿密に行うなど、希望者のニーズに沿い、技術指導も含めた事業となれば、拡充の方向で進めていける。</p>					